

(無断転載を禁ず)

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

第 37 回かごしまグランドマスター試験 問 題 用 紙

(午前 10 時 00 分開始 制限時間 120 分)

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出する。
3. 答案は答案用紙の「記入例」をよく読んでから、記入する。

令和 7 年 6 月 1 日

鹿 児 島 商 工 会 議 所

《自然》

問1. 2025（令和7）年4月、薩摩川内市甕島に恐竜化石を中心に展示する「甕ミュージアム」がオープンし、日本でも有数の恐竜化石の産出地として全国的に脚光を浴びている。甕島には多くの貴重な自然が残されており、観光スポットとして今後の発展が期待されている。以下の語句を入れて、甕島の自然について200字程度（160字以上240字以内）で文章を作成しなさい。

「国定公園」「ウミネコ」「クロマチウム」

【解答例】（229文字）

甕島は上甕、中甕、下甕の三つの島からなるが、甕大橋の完成によって一つに結ばれた。甕島は、恐竜時代の地層が作り出す鹿島断崖で代表される迫力のある海食崖、里のトンボロ、長目の浜の湖沼群など手つかずの自然が残されており、国定公園に指定されている。鹿島断崖はウミネコの繁殖南限地でも知られている。長目の浜ではなまこ池、貝池、鋤崎池、須口池の4つの池が砂州によって海と隔てられている。貝池には数十億年前に出現したと考えられているバクテリアの仲間クロマチウムが見られる。

《歴史》

問2. 戊辰戦争の経過を次の三つのキーワードを使用して200字程度（160字以上240字以内）で概説しなさい。

「鳥羽伏見の戦い」「江戸城無血開城」「奥羽越列藩同盟」

【解答例】（232字）

戊辰戦争は薩摩藩・長州藩・土佐藩を中核とする新政府軍と旧幕府軍・仙台藩を盟主とする奥羽越列藩同盟・蝦夷共和国が戦った日本近代史上最大の内戦。鳥羽伏見の戦いが慶応4年戊辰の年に当たるのが名前の由来である。緒戦における新政府軍の圧勝のあと新政府軍は江戸へ向かったが総攻撃の前日、西郷隆盛と勝海舟の会談により江戸城無血開城が実現。天璋院篤姫や和宮の嘆願もあり徳川慶喜は助命謹慎処分となり静岡藩に移された。翌年箱館の五稜郭による榎本武揚の蝦夷共和国が降伏し戦いは終わった。

4 《文化》

問3. 戦前、戦中を通して郷土芸能「吉左右踊り」が行われる町に住み、教師の傍ら動物文学・児童文学作品を発表し続けた作家のペンネームを明記し、経歴・業績など180字以上、220字以内で説明しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「法政大学」「山窩小説」「県立図書館長」

【解答例】(213文字)

長野県出身の棕鳩十である。法政大学を卒業後に小学校の代用教員として種子島へ赴任した。後に旧制加治木高等女学校の教員となり、傍ら山窩小説の執筆を始めると作品は新聞2紙に連載され作家デビューを果たした。軍国主義が色濃くなるにつれて動物・児童文学へと傾倒。戦後『片耳の大シカ』で文部大臣奨励賞を受賞する。鹿児島県立図書館長も務め「母と子の二十分間読書」運動を提唱した。生誕120年を迎えた今年、改めて同運動の再評価が高まっている。

《産業経済》

問4. 「長島」の特徴について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「黒之瀬戸大橋」「ばれいしょ」「鰯王」

○【解答例】(206字)

長島は、昭和49年4月、黒之瀬戸大橋の完成によって、阿久根市と結ばれた。島の赤土は、ばれいしょの栽培に適しており、長島町は県内一の生産量を誇り、「かごしまブランド産地」にも指定されている。東町漁協では、ブリの養殖が盛んで、単体漁協としては日本一の生産量を誇っている。「かごしまのさかな」ブランドにも指定され、「鰯王」というブランド名で市場でも高い評価を受けており、EUをはじめアメリカなど海外へも輸出されている。

《地域》

問5. 以下の地域に関して次の問に答えなさい。

【1】南さつま市は今年、市制施行20周年を迎える。南さつま市に関する文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

南さつま市は2005（平成17）年に加世田市、笠沙町、大浦町、①金峰町、坊津町と合併し誕生した。現在ゴールデンウィーク期間に行われている②砂の祭典は、砂像の展示を中心としたイベントで、例年、多くの観光客が訪れている。

野間半島は古来から③笠沙之御前と呼ばれ、古事記・日本書紀にも記載されている。また、温暖な気候に恵まれており、④台湾へゴ自生北限地でもある。

南さつま市は国道226号沿線の雄大な景観を眺望する施設や、関連観光施設の整備を行い、南さつま⑤海道八景を選定している。

※④台湾へゴでも可

【2】坊津地区の紹介を200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「双剣石」「一乗院」「密貿易」

【解答例】（225字）

坊津地区は東シナ海に面し、リアス式海岸や番屋岳等の山々、サンゴや照葉樹林などの手つかずの自然が残されている。三代広重が浮世絵の画の題材にした、双剣石などの奇岩が点在している。

今から約1,400年前には百済の日羅が仏教弘布のために坊津を訪れ、坊舎を建立したといわれる。これが一乗院の始まりである。

坊津の港は遣唐使の歴史に続き、倭寇や江戸時代へ至る密貿易の歴史がある。密貿易は幕府の取り締まりにより坊津は衰退していく。これらの歴史は坊津歴史資料センター輝津館に収められている。